

ツール特集

部下を持つ管理者のための

コミュニケーション強化シート集

— 部下のほめ方、叱り方、励まし方 — 管理者スキルをブラッシュアップ! —

人材革新研究所 代表 本田 有明

■コミュニケーション力は管理者スキルの基本

新任管理者が最初に戸惑うのが部下とのコミュニケーションとされる。一方、ベテラン管理者が常に気に病んでいるのも、やはり部下とのコミュニケーションの問題だという。朝の挨拶に始まって、日々の指示や報告、期中・期末の考課面接に至るまで、仕事のすべては、上司＝部下のコミュニケーションの積み重ねといってもいい。

しかし、現実の会話が「忙しい」「任せた」「聞いてない」「文句あるのか」といったものだとしたら、どうだろうか？ 上司＝部下間に信頼がなければ、育成効果など望みようもないし、仕事の質も高いはずはない。本来、管理者には部下を適切に指導する義務がある。叱る、ほめる、伸ばす、鼓舞する——いずれにしても、管理者の側からアクションを起こす必要がある。

本稿は、管理者に求められるコミュニケーションスキルのコツをシートの形で整理している。研修がわりにご一読いただくだけでも、組織力に差がつくのではないだろうか。(編集部)

構成

- No.1 挨拶もない職場をどう改善するか
- No.2 ホウレンソウの勘どころを押さえる
- No.3 “Two-wayホウレンソウ”を実践する
- No.4 部下との信頼関係を築く傾聴のスキル
- No.5 部下の“危険信号”を見逃さない
- No.6 “沈黙する部下”にはどう対処するか
- No.7 指示・命令を出すときに必要な配慮
- No.8 「君に任せた」だけでは充分ではない
- No.9 仕事のモチベーションをどう高めるか
- No.10 育成の観点からコミュニケーションを見直す
- No.11 注意・叱責で気をつけるべきこと
- No.12 さらに部下を納得させる効果的な語り方
- No.13 ほめて認めてこそ人は大きく育つ

~~本シートのPDFファイルをご用意しました。本誌年間購読者様に限りご提供します(無料)。ご希望の方はeditors@busi-pub.comまで購読者番号(本誌送付の宛名ラベルに記載)を明記の上、E-mailでお申し込みください(TEL、FAXは不可)。~~

■本田有明(ほんだ ありあけ)

1952年、兵庫県生まれ。慶應義塾大学哲学科卒業。(社)日本能率協会にて経営事業本部、情報開発本部などに所属し、部長職を務める。現在、人材革新研究所代表としてコンサルティング、教育、執筆活動に従事。著書に『上司につけるクスリ』(サンマーク出版)、『いつも結果が出せる人の仕事術』(PHP研究所)、『仕事に活かす論理思考』(ちくま新書)、『ヘタな人生論より薬隠』(河出書房新社)などがある。

●E-mail: a-honda@kff6.so-net.ne.jp